

## 5月9日：外国人は売り越し、ベトナム株は小幅な上昇に

火曜日にベトナム株は続伸となったが、一部の大型株が売られたことや低い流動性によってわずかな上昇に留まった。

ホーチミン取引所のVN指数は0.33ポイント（0.03%）高の1,053.77ポイントで取引を終えた。月曜日には直近1か月で最も大きく上げていた。

上昇銘柄が下落銘柄数を上回っており、相場は悲観的ではない。

しかしながら、流動性は低下した。出来高は5.64億株、売買代金は9.3兆ドンで前日比で14%減となった。

ホーチミン取引所のVN指数は0.05ポイント安の1,049.67ポイントで取引を終えた。13銘柄が上昇、15銘柄は下落した。

BIDV (BID)、ペトロベトナムガス (PVG)、ホアファットグループ (HPG)、キンバックシティ (KBC)、ビナミルク (VNM) といった銘柄が相場を牽引した。

その他、ベティンバンク (CTG)、TPバンク (TPB)、FPT (FPT) といった大型株も上昇していた。

一方、いくつかの大型株が売られ、相場の重しとなった。

ベトコムバンク (VCB) は0.75%安となり、指数の押し下げに大きく寄与。同株は前日月曜日に3.6%高となっていた。

ビンググループ (VIC)、サイゴンビール (SAB)、マサングループ (MSN) といった銘柄も下落した。

サイゴンハノイ証券のアナリストによると、相場は6か月続いた調整の終了に近づいている。

短期的には、上げが続くならば1,070-1,075ポイントに近づくだらうと同社は予想した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 1.03 ポイント (0.49%) 高の 211.95 ポイントで取引を終えた。

出来高は 8,100 万株、売買代金は 1.2 兆ドンだった。

一方、外国人投資家は売り越しを続けた。両市場合わせて 2,544 億ドンを売り越した。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。